

『夢は、スタイリッシュに銀座を闊歩』

埼玉県のとある街で、おばあちゃん世代と大学生がコラボして、一緒に出かける際のおしゃれ情報誌を立ち上げたことが話題になった。おばあちゃんの恋愛勝負服まである。

びっくりしつつも励みになった。還暦を迎えるからこそ、より一層身だしなみには気配りをして、老けこまないようにしたいもの。

その延長線上の、もはや野望と呼ぶしかない私の夢は、この上なくおしゃれをして、東京は銀座の歩行者天国を闊歩すること。

おしゃれウィッグに始まって、マスカラばっちり、歯のホワイトコーティングにもトライ、付け爪で簡単ネイルは卒業。洋服は清楚にいくか、パンクにきめるか。アニマル柄は……これは、いいかな。

前髪の長さをミリ単位で気にした十代の頃に立ち返り、「少しでもきれいな自分」の演出に心血を注ぐ時間をもう一度取り戻したい。

ワクワクして細胞が活性化されて、それがアンチエイジングにつながるのでは！